

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 東地区  
 平成26年10月25日(金) 東公民館  
 地区別に事前にあげられたテーマについて

	質問事項	当日の回答、及び補足等	担当課
1	東公民館の屋根のソーラー機器の撤去等についての今後の予定はどのようになっていますか。	東公民館については、平成24年度にはエレベータを整備し、平成25年度には元管理人室を和室へ改修するとともに機械室のソーラー機器の付帯設備を撤去しました。屋根の機器の撤去については2,500万という多額な費用が試算されていますので、今後市内各公民館の老朽化した設備の改修とのバランスや施設運用に当たっての緊急性などを十分に踏まえ、撤去だけでなく代替の設備の導入なども考慮し、今後の検討課題であると考えています。	生涯学習課
2	山本海苔店の撤退に伴う跡地利用について、何か情報はありますか。 職を失った方の再就職先の問題、消防団車庫待機施設の問題についての状況はどのようになっていますか。	既に売却するための手続きを行い不動産業者へ仲介を依頼しているということです。今後の土地利用に際しては開発行爲等が行われる場合都市計画法やまちづくり条例などの手続きが行われるので、具体的な計画が市へ提出された際は適切に対応していきたいと考えます。 移転に伴う仕事場の問題ですが、市への再就職についての相談はありませんが、相談があった時はハローワークへ御案内いたします。 消防団車庫待機施設の問題については、接道が民間事業者の所有であり、今回その事業者が撤退することが問題となっています。今後の土地開発の状況が不透明なため、判断を保留しつつ、並行して車庫待機施設の新たな移転先等についても候補地の土地所有者の話聞くなどしているところです。方向性が決まった時点で報告を行いたいと考えます。	商工課 開発指導課 消防総務課

当日の質疑応答について

	質問内容	当日の回答	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
3	蓑毛で富士山の噴火に対する訓練が初めて行われたましたが、なぜ蓑毛だったのでしょうか。	富士山の噴火による秦野市への影響は降灰が考えられ、市内には30cmくらい積もると予想されています。こうなると少々の雨でも土石流の危険性があります。蓑毛地区は県道70号1本がふさがってしまうと、孤立してしまう可能性があります。そのため、今回、地元とも相談して訓練の実施を決めさせていただきました。	当日の回答に同じ。	防災課

4	富士山の噴火に対する訓練の内容が、一箇所に集まってバスで避難するだけに感じました。もっと困った時の対応をきめ細かく行った方がよかったですと感じました。	今回初めての訓練で、まずは富士山の噴火による被害の可能性があることを知っていただくことが目的の一つと考えます。当然、今回の訓練の検証、反省は行い、今後の対策等についても考えてまいります。	当日の回答に同じ。	防災課
5	富士山の噴火に対する訓練で自衛隊が参加していましたが、市民感情として自衛隊の受け入れを安易に求めることは疑問を感じます。	災害があった場合、緊急時には自衛隊の要請を知事を通じて行うことになります。非常時に備えてあらかじめ現場を見ていただくことも必要であることから、今回の訓練で協力をいただきました。	当日の回答に同じ。	防災課
6	公民館の使用料の値上げの理由に対する説明が足りないと思います。パブリックコメントを行ったということですが、周知が十分とは思えず、値上げに納得ができません。	現在公民館の維持管理費を利用者からの使用料で賄っている部分は17%ほどであり、8割以上を公民館を利用していない市民の税金で賄っています。これを受益者負担の観点から利用者の方の負担を見直しをさせていただき、少しでも将来の子どもたち孫たちへ負担をかけないようにするため御理解いただきますようお願いいたします。	当日の回答に同じ。	公共施設再配置推進課
7	公民館の利用料の増額については、納得性を高め、気持ちよく利用できるような説明をきちんと行ってもらうよう要望します。	(要望)	要望として承ります。	公共施設再配置推進課
8	公民館利用の際の減免措置は今までのままなのでしょうか。計画の中にある使用料の増額による収入試算には、減免措置の廃止に伴う収入の増加分は含まれているのでしょうか。	自治会の方々が総会等で利用される場合の減免はこれまでどおりという考え方です。試算の中には減免廃止による増額分は入っていません。	当日の回答に同じ。	公共施設再配置推進課

9	地域を支える主な事業について、「身近な市道の整備」とありますが、自宅周辺の道路はいつまでたっても改良されません。担当課では順番があるとありますが、本当に壊れてもやはり順番通りで工事を行っていくのでしょうか。	限られた財源なので、地元の合意状況や通学路かどうかなど総合的に判断して、どうしても順番を付けて計画的に進めることになります。改良が終わるまでは現道を大事に補修しながら使用していくことになります。	当日の回答に同じ。	道路整備課
10	道路の補修は、「市道の整備」計画の中の予算で行うのでしょうか、それとも別の予算でしょうか。	総合計画における改良事業と、通常の例えば穴を直すといった補修工事の予算は別です。	当日の回答に同じ。	道路管理課
11	秦野斎場からの煙に混ざりものがあるのではないかと心配です。	秦野市伊勢原市環境衛生組合で適正な管理をしていると聞いています。環境保全課でも苦情を受けた経緯はありません。	秦野市伊勢原市環境衛生組合では、副葬品の納棺についてはホームページで市民の皆様、葬祭業者へ極力御遠慮いただくようお願いをしております。また、火葬にあたりましては火力調整等、十分注意しながらの運転をしております。	清掃事業所
12	人口減少問題に対し、市としてもっと大きな視点でPRをしていく必要があるのではないのでしょうか。	次代を担う出産、子育て支援の施策の充実や、安心・安全のまちづくりを重視し秦野市の魅力を高めていきたいと考えます。 後期基本計画にも提示させていただき、少しでも多くの方に秦野に住んでみたい、住んでよかった、そう思えるまちにしていきたいと考えます。	総合計画後期基本計画などの策定において、できるだけわかりやすく人口減少問題や市の取組み等をお知らせしてまいります。	企画課

13	市制施行60周年イベントについて、秦野市の知名度を上げるために、どのようなことを考えていますか。	<p>小田急線の渋沢駅にZARDの曲を駅メロとして採用したり、西大竹からの県道の桜の並木道の愛称を一般公募したり、水道局が販売している「おいしい秦野の水」のペットボトルラベルのデザインを募集したりなどしています。</p> <p>また、防災協定を結んでいる日本各地の7都市を招いて、防災サミットを開く予定となっています。</p> <p>その他、様々な企画を予定しており、秦野市ホームページでご覧いただけるよう、一覧を掲載しております。</p>	<p>西大竹交差点から新橋交差点にかけて、約6.2キロメートルに渡り続く、県内一長い桜並木に「はだの桜みち」という愛称をつけ発表しました。これを活かしたイベント等を開催します。</p> <p>また、市民企画事業や記念式典など様々なイベントを通じて市をPRしてまいります。</p>	企画課
14	カルチャーパークの整備はいつ終わる予定でしょうか。	<p>平成27年度を最終年度として、現在は陸上競技場周辺の植栽の再整備を行っています。また、駐車場の整備も合わせて行っています。最終年度に向けもう少し工事が続き、御不便をおかけすることになりますが、御協力をお願いいたします。</p>	<p>カルチャーパーク再編整備事業については、公園利用者の安全・安心及び利便性の向上を図ることなどを目的に平成23年度から事業に着手し、平成27年度の完成を目指し、現在事業を進めています。</p> <p>工事期間中は御迷惑をお掛けいたしますが、御協力をお願いいたします。</p>	公園課
15	上空を飛ぶ軍用ヘリや飛行機の数が増えているように感じます。部品の落下等の危険性もあり不安を感じます。夜中に飛んでいたたりすることもあり、そのようなことを伝える部署の必要性を感じます。	<p>基地周辺の自治体には対応する部署があるようですが、秦野市には対応部署はありません。</p>	<p>航空機やヘリコプター等の苦情については防衛省南関東防衛局が受けております。この度の御意見はくらし安全課からお伝えしました。</p>	くらし安全課 広聴相談課